

平成30年10月24日

広島大学と平山郁夫美術館との
包括的連携協力に関する協定を締結します

国立大学法人広島大学と公益財団法人平山郁夫美術館は、相互の活動の一層の進展を目指すとともに、国際文化芸術発信拠点の形成と人材の育成に資することを目的として、「包括的連携協定」を締結する運びとなりました。

つきましては、調印式および記者会見を下記のとおり行いますので、ご案内申し上げます。

記

＜調印式及び記者会見＞

【日 時】11月5日（月）10：30～11：00

【場 所】平山郁夫美術館
（〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢 200-2）

【出席者】平山郁夫美術館 理事長 平谷 祐宏（尾道市長）
広島大学 学長 越智 光夫

※調印式終了後、ティーラウンジにおいて、ミニ講演会「シルクロードと敦煌」（30分）を開催します。

講師：荒見 泰史（広島大学大学院総合科学研究科 教授/敦煌学プロジェクト研究センター長）



調印式会場（第三展示室）

【お問い合わせ先】

広島大学 社会産学連携室 社会産学連携グループ 担当：三戸
TEL：082-424-5871
E-mail：sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

平山郁夫氏のご紹介

昭和 5 年(1930)6 月 15 日、広島県瀬戸田町(現・尾道市)生まれ 東京美術学校日本画科卒業。昭和 27 年(1952)美術学校卒業と同時に東京芸術大学に奉職、平成 7 年(1995)学長で退官。平成 13 年(2001)から 17 年(2005)まで、再度東京芸術大学学長をつとめる。昭和 28 年(1953)、「家路」で院展初入選。昭和 39 年(1964)、日本美術院同人に。現在日本美術院理事長 平成 10 年(1998)文化勲章を受章。

ほかに、ユネスコ親善大使・世界遺産担当特別顧問、東京国立博物館特任館長、文化財赤十字活動を提唱する文化財保護・芸術研究助成財団の理事長などをつとめた。

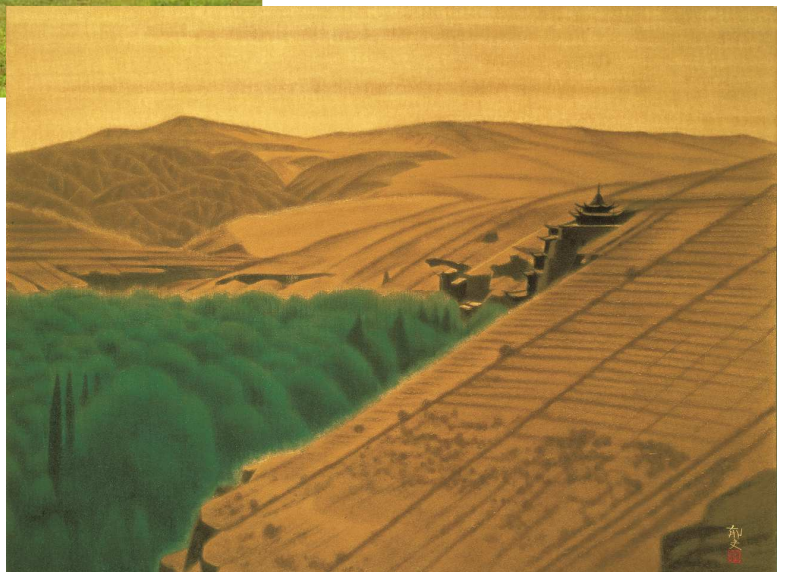
平成 21 年 12 月 2 日永眠(満 79 歳)。



平山郁夫美術館(1997.4 開館)のご紹介



外観



収蔵作品「敦煌A」(1980年)